

楽しみにして下さっていたみなさま！

お待たせしました！令和6年1月、大雪のために延期となった講演です。

人権問題講演会



日時 令和6年6月17日（月）午後6時30分～8時

場所 智頭町総合センター 大集会室
（八頭郡智頭町大字智頭 2076 番地 2）

講演 認知症になってからのセカンドストーリー
～私からあなたへ伝えたいこと～

講師 一般社団法人セカンド・ストーリー
代表理事 山中 しのぶ 氏



● 講師プロフィール

昭和 52 年生まれ。高知県南国市在住。3 人の男の子の母。

平成 30 年に認知症を扱ったテレビドラマを観ていた息子に認知症を疑われ受診し、平成 31 年 2 月に 41 歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。

認知症になっても暮らしやすいまちづくりをしたいと思い、一般社団法人「セカンド・ストーリー」を設立。

令和 4 年 7 月には、認知症の本人が認知症への社会の理解を促す活動等を行う「高知家(こうちけ)希望大使」に就任。

同年 10 月からは利用者が有償でボランティア活動を行うデイサービス「はっぴい」を高知県香南市に開所。また、講演会などで自身のことについて話をするなどの活動を行っている。

写真右が講師。左は一般社団法人セカンド・ストーリー副理事でありパートナー（ご子息）でもある蓮氏。

41 歳の時、母と一緒に病院に行き、認知症の診断を受けたしのぶさん。当時、高校 3 年生の蓮さんを筆頭に、中学生と小学生の三人の息子を持ち、子育てと将来の生活に不安を覚えたという。現在、蓮さんは大学を卒業し、しのぶさんとともにデイサービスを運営。

認知症になっても笑顔いっぱいパワフルなしのぶさん。デイサービスを運営しながら、日本国内のみならず、海外からも講演依頼あり大忙し。子育てと仕事と希望大使活動に大奮闘中！

問い合わせ 智頭町総務課 電話 75-4111

主催：智頭町人権同和教育推進協議会 共催：智頭町